



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社中山製鋼所
コード番号 5408 URL <http://www.nakayama-steel.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森田 俊一

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部長兼経理部長 (氏名) 阪口 光昭

TEL 06-6555-3035

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	66,582	△10.4	2,448	4.8	2,199	16.6	2,116	△28.9
27年3月期第2四半期	74,347	19.3	2,336	55.1	1,885	110.7	2,974	△95.4

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 1,973百万円 (△37.1%) 27年3月期第2四半期 3,138百万円 (△95.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	3.91	—
27年3月期第2四半期	5.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	125,550	64,424	51.3	118.99
27年3月期	126,899	62,451	49.2	115.34

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 64,424百万円 27年3月期 62,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	△10.1	4,800	3.3	4,000	4.5	3,300	△63.8	6.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	630,792,561 株	27年3月期	630,792,561 株
28年3月期2Q	89,361,628 株	27年3月期	89,358,692 株
28年3月期2Q	541,432,372 株	27年3月期2Q	541,438,049 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件等につきましては、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. その他	10
参考資料	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融緩和策などを背景に、企業収益や個人消費に改善傾向が見られるなど緩やかな回復基調で推移しました。

鉄鋼業界では、中国の高水準な生産のもとで輸出攻勢が一段と増したことから、海外市況はさらに低迷しました。これに伴い、輸入材の流入圧力は高まり国内鋼材市況も値下げ幅が拡大するなど、厳しい状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループは、鉄スクラップ価格の値下りとともに、各部署での収益改善が実り成果をあげてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高665億82百万円(前年同期比77億65百万円減)、営業利益24億48百万円(前年同期比1億12百万円の増益)、経常利益21億99百万円(前年同期比3億13百万円の増益)、親会社株主に帰属する四半期純利益21億16百万円(前年同期比8億58百万円の減益)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各セグメントの業績は、次のとおりであります。

鉄鋼につきましては、鋼材販売数量の減少及び販売価格の下落により売上高は減少しましたが、主原料であるスクラップや購入鋼片の価格が下落したことや、電力・ガス料金などのエネルギーコストが低減したことなどにより増益となりました。これらの結果、売上高は653億86百万円(前年同期比77億85百万円減)、経常利益は20億64百万円(前年同期比2億10百万円の増益)となりました。

エンジニアリングにつきましては、魚礁の受注が減少したことなどにより、売上高は8億42百万円(前年同期比22百万円減)、経常利益は26百万円(前年同期比60百万円の減益)となりました。

不動産につきましては、賃貸収入を中心に安定した収益を確保し、売上高は3億54百万円(前年同期比42百万円増)、経常利益は2億8百万円(前年同期比14百万円の増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,255億50百万円となり、前連結会計年度末と比べ13億48百万円減少しました。これは主として、現金及び預金が増加しましたものの、受取手形及び売掛金ならびにたな卸資産(商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品)が減少したことによるものであります。

負債については、611億26百万円となり、前連結会計年度末と比べ33億22百万円減少しました。これは主として、有利子負債(短期借入金及び長期借入金)が減少したことによるものであります。

純資産については、644億24百万円となり、前連結会計年度末と比べ19億73百万円増加しました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、中国をはじめアジアの鋼材市況の低迷による国内鋼材市況への影響や、鋼材市況の先安観に伴う鋼材需要への影響などから、先行きの不透明感が懸念されます。

このような情勢の下、当社グループは、為替を含む市況の変化に耐えうる強固な事業基盤を構築するとともに、グループ一体経営の強化及び財務体質の改善により、引き続き事業の再生の完遂を図ってまいります。

以上の状況を踏まえ、平成28年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高1,340億円、営業利益48億円、経常利益40億円、当期純利益33億円を見通しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額
を資本剰余金に計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたし
ました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定によ
る取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に
変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前
第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及
び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,809	34,631
受取手形及び売掛金	29,426	27,284
商品及び製品	11,205	11,162
仕掛品	1,937	2,150
原材料及び貯蔵品	8,675	7,535
繰延税金資産	543	699
その他	867	845
貸倒引当金	△93	△112
流動資産合計	85,371	84,196
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,880	3,835
機械及び装置(純額)	5,784	5,803
土地	23,950	23,842
その他(純額)	820	1,080
有形固定資産合計	34,435	34,561
無形固定資産	173	171
投資その他の資産		
投資有価証券	3,831	3,618
差入保証金	1,736	1,647
その他	1,431	1,437
貸倒引当金	△80	△83
投資その他の資産合計	6,919	6,621
固定資産合計	41,528	41,354
資産合計	126,899	125,550
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,407	20,098
短期借入金	3,013	2,849
未払金	1,354	1,168
未払費用	1,377	1,089
未払法人税等	218	227
賞与引当金	568	622
その他	1,393	677
流動負債合計	27,333	26,733
固定負債		
長期借入金	26,145	23,686
繰延税金負債	5,030	4,940
再評価に係る繰延税金負債	1,292	1,171
環境対策引当金	124	124
退職給付に係る負債	2,188	2,218
負ののれん	1,116	1,023
その他	1,215	1,227
固定負債合計	37,114	34,392
負債合計	64,448	61,126

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,044	20,044
資本剰余金	7,826	7,826
利益剰余金	30,732	33,071
自己株式	△771	△771
株主資本合計	57,832	60,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,262	1,143
土地再評価差額金	3,332	3,076
退職給付に係る調整累計額	24	34
その他の包括利益累計額合計	4,619	4,253
純資産合計	62,451	64,424
負債純資産合計	126,899	125,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	74,347	66,582
売上原価	66,854	59,019
売上総利益	7,493	7,563
販売費及び一般管理費		
販売費	2,626	2,545
一般管理費	2,531	2,570
販売費及び一般管理費合計	5,157	5,115
営業利益	2,336	2,448
営業外収益		
受取利息	14	15
受取配当金	35	38
負ののれん償却額	92	92
持分法による投資利益	19	28
その他	85	103
営業外収益合計	248	279
営業外費用		
支払利息	389	320
その他	310	207
営業外費用合計	699	528
経常利益	1,885	2,199
特別利益		
固定資産売却益	1,331	-
特別利益合計	1,331	-
特別損失		
固定資産売却損	55	118
関係会社株式評価損	-	69
固定資産除却損	-	15
減損損失	-	3
特別損失合計	55	207
税金等調整前四半期純利益	3,160	1,991
法人税、住民税及び事業税	369	232
法人税等調整額	△183	△356
法人税等合計	186	△124
四半期純利益	2,974	2,116
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,974	2,116

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	2,974	2,116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	142	△119
土地再評価差額金	-	△33
退職給付に係る調整額	21	9
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	164	△142
四半期包括利益	3,138	1,973
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,138	1,973
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	73,171	864	311	74,347	—	74,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	153	—	192	345	△345	—
計	73,324	864	503	74,693	△345	74,347
セグメント利益 (経常利益)	1,853	87	193	2,135	△249	1,885

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (百万円)
報告セグメント計	2,135
セグメント間取引消去	△41
全社営業外損益(注)	△208
四半期連結損益計算書の経常利益	1,885

(注) 全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (百万円)
	鉄鋼 (百万円)	エンジニア リング (百万円)	不動産 (百万円)	計 (百万円)		
売上高						
外部顧客への売上高	65,386	842	354	66,582	—	66,582
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	0	153	234	△234	—
計	65,466	842	507	66,817	△234	66,582
セグメント利益 (経常利益)	2,064	26	208	2,299	△100	2,199

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (百万円)
報告セグメント計	2,299
セグメント間取引消去	△13
全社営業外損益(注)	△87
四半期連結損益計算書の経常利益	2,199

(注) 全社営業外損益は、主に報告セグメントに帰属しない営業外収益と営業外費用の差額であります。

4. その他

参考資料

(単 独) 損 益 計 算 書

(単位：百万円)

	平成26年度上期 ①	平成27年度上期 ②	増 減	
			前年同期比	
			(②-①)	
売 上 高	53,255	45,886	△	7,369
売 上 原 価	49,520	41,875	△	7,645
販売費及び一般管理費	2,737	2,641	△	96
営 業 費 用	52,258	44,516	△	7,741
営 業 利 益	997	1,369		371
営 業 外 損 益	△ 180	△ 47		133
経 常 利 益	817	1,322		504
特 別 損 益 など	1,553	294	△	1,258
四 半 期 純 利 益	2,371	1,617	△	753

(単 独) 売 上 高 内 訳 表

(単位：百万円)

	平成26年度上期 ①	平成27年度上期 ②	増 減	
			前年同期比	
			(②-①)	
鋼 材	49,010	42,544	△	6,466
販売数量 千ト	(648.5)	(593.9)	(△)	54.5)
販売単価 千円/ト	(75.6)	(71.6)	(△)	3.9)
そ の 他	4,244	3,342	△	902
合 計	53,255	45,886	△	7,369
(うち、輸出)	(285)	(671)	(386)